

競 技 注 意 事 項

1 規則について

本競技会は2018年度日本陸上競技連盟規則並びに本競技会要項及び競技注意事項により行います。

2 受付について

- (1) 競技者受付は正面スタンド入口付近の競技者インフォメーション(TIC)にて行います。その際、ナンバーカードとともにプログラムを配布します。
- (2) プログラムに記載ミス(氏名、学年、所属等)があった場合は、遅くとも出場する競技の90分前までにTICに申し出てください。記録確定以後の訂正(記録証等の訂正を含む)には、一切応じません。

3 練習について

- (1) 駒沢オリンピック公園総合運動場陸上競技場(以下、駒沢競技場)には補助競技場がないため、本競技場内で練習を行うことができます。なお、競技場内での練習は、本競技会に出場する競技者に限ります。
- (2) 練習はすべて係員の指示に従い、指定された場所・時間の範囲内で行ってください。ただし、競技の運営上、練習を制限することがあります。練習中は各々が事故防止に万全を期してください。
- (3) 周回レースが行われていない時間帯については、バックストレートを開放します。
- (4) ハードルの設置は以下のとおりとします。

	競技種目	練習場所	設置時間
男子	110mH	ホームストレート(8レーン)	9:00~10:20
			11:40~12:10
女子	100mH	ホームストレート(6レーン)	9:00~10:20
			11:40~12:10

- (5) フィールド競技の練習は競技役員の指示に従って、競技開始前に各々の競技場所で練習を行ってください。

4 招集について

- (1) 選手招集は、100mスタート付近ダッグアウト内で行います。
- (2) 各種目の招集開始・完了時刻は、タイムテーブル記載のとおりです。
- (3) 招集開始時刻に招集所で競技者係の点呼を受けてください。
- (4) その際、ナンバーカード・スパイクピンのチェックを行います。また、トラック競技に出場する競技者には腰ナンバーを配布します。
- (5) 招集に遅れた場合、競技に出場できませんのでご注意ください。

5 ナンバーカードについて

- (1) ナンバーカードは主催者が用意します。胸と背部用に2枚配布します。
- (2) ナンバーカードはそのままの大きさで胸と背に確実につけてください。跳躍競技に出場する競技者は胸または背のどちらか一方でかまいません。
- (3) ナンバーカードを返却する必要はありません。
- (4) トラック競技に出場する競技者には、写真判定用の腰ナンバーを貸与しますので、パンツの右側の上部、やや後ろにつけてください。なお、腰ナンバーは競技終了後その都度、フィニッシュ地点付近で競技役員に返却してください。

6 競技について

- (1) トラック競技の計時はすべて写真判定装置を使用します。
- (2) 本競技場は全天候舗装のため、スパイクについては競技規則第143条を参照してください。
- (3) レーンを使用する競技では、競技者の安全のため、フィニッシュライン通過後も自分に割り当てられたレーンを走ってください。
- (4) [少年共通]【男子】110mHの、ハードルの高さ／ハードル間は、0.991m／9.14mです。
- (5) [少年B]【女子】100mHの、ハードルの高さ／ハードル間は、0.762m／8.50mです。
- (6) 跳躍競技、投てき競技で使用するマークは主催者で用意します。
- (7) 競技で使用する用器具は競技場備え付けのものに限ります。
- (8) [少年B]【男子】砲丸投の砲丸の重さは、5.000 kgです。

7 その他

- (1) 競技者、競技役員及び大会総務から許可を受けた者以外のグラウンド内への立ち入りは、競技運営に支障をきたす恐れがあるため禁止します。
- (2) 競技中の事故については、主催者で応急処置はしますが以後の責任は負いません。
- (3) 更衣室は男女別の表示に従い、更衣にのみ使用してください。また更衣室には荷物を置かないでください。
- (4) 盗難防止のため、貴重品は各自で管理すること。また、スタンドでの盗難・置き引きに十分注意してください。
- (5) ゴミは必ず自宅まで持ち帰ってください。(競技場及びその周辺、駅などに捨てないでください。)
- (6) 記録証は1部300円で発行します。希望者は競技者インフォメーション(TIC)に申し出てください。なお、記録証の受付は13時00分までとします。
- (7) 届けられた遺失物については、競技者インフォメーション(TIC)にて競技会終了時まで保管いたします。それ以降につきましては駒沢競技場で保管いたします。